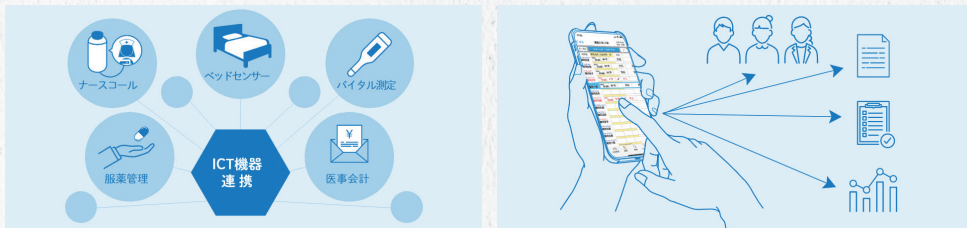
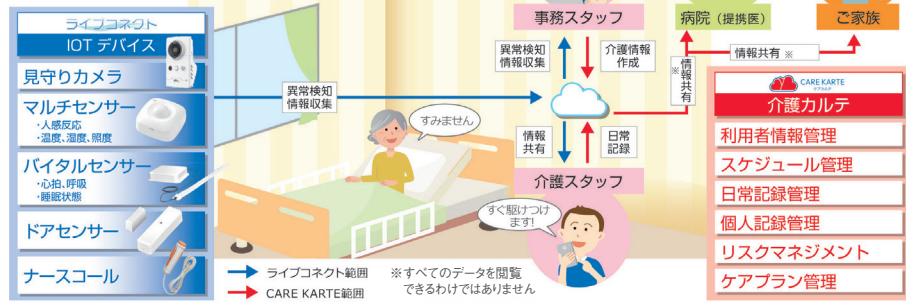


次世代介護ソリューション

ライブコネクト × CARE KARTe



見守りシステムなどを開発した大川さんの企画力、技術力が全体に投影され、介護業界全体に恩恵をもたらす可能性を秘める。そのコンテンツの一つ、「新製品の開発サポート」は、介護ロボットや介護記録ソフト、福祉用具、介護用品などのメーカーに新製品、新機能を開発するための検証場所として介護施設などを提供するもので、検証結果のフィードバックを共に分析しながら、より現場のニーズに合った新製品の開発をサポートする。「病院・施設の通信環境整備」は、介護記録ソフトや見守り支援機器などのICT製品を最大限活用するためのWi-Fi工事や数多くの施工実績を持つグループ企業に業務委託する。また、老朽化したナースコールの入れ替え工事などにも対応し、低コストで高品質の商品を提案する。「介護ロボット・高付加価値介護用品の提案」は、医療・介護現場で業務の効率化と、これからの介護に従事する職員の業務負担軽減が可能になる製品を各病院や施設の現状に合わせて提案する。「製品導入・運用のサポート」は、見守り支援機器などを介護現場で最大限活用するために機器の導入から運用に至るまでグループの導入フローを共に検討する。

(ライター/斎藤 悠)



代表取締役
大川寛正さん



株式会社 エクセレントケアサポート

☎ 075-744-6512 ✉ excare-s@excare-s.co.jp ① 京都府京都市下京区松原通富小路東入松原中之町494
https://excare-s.co.jp/

新製品の開発・サポート

介護・福祉メーカーとともに、現場のニーズにあった新製品を開発・サポートいたします。

介護ロボット・高付加価値介護用品のご提案

病院・施設等の設備に応じ、業務の効率化・負担軽減をはかる製品をご提案いたします。

病院・施設の通信環境整備

病院・施設内において、ICT製品を最大限に活用するための通信環境を整えます。

製品導入・運用のサポート

現場で最大限活用するために、機器導入から運用まで丁寧に対応いたします。



アンシエルで測定した利用者様のデータ。

介護業界の課題解決型サービス開始 テクノロジーで介護事業のDX実現

超高齢社会で要介護の高齢者が増え続ける一方、2025年には介護人材が約38万人不足するといわれる介護業界にDXをもたらすと注目度を高めているサービスがある。介護ロボットの企画開発や介護用品の販売事業などを手がける「株式会社エクセレントケアサポート」の課題解決型サービス「Ex-Cares (エクスケアス)」。「テクノロジーを活用し、福祉業界で働く一人一人の働き方の見直しを行い、人生を豊かにす

ることで、誰もが羨む業界への変革を目指す」という代表取締役の大川寛正さんの思いを形にしたものだ。「Ex-Cares」は、4つのコンテンツから成るが、全国9都府県で80以上の介護福祉事業を展開する「エクセレントグループ」の経験と前職の医療機器メーカー時代にプロジェクトマネージャーとして活躍し、同グループ入社後はIoTを用いた介護施設の居室内管理や介護記録の機能を持つ介護ロボットの次世代型介護



グループ会社が培った介護ノウハウと様々なICT製品を活用し、介護業界のDX化を促進させるサービスコンテンツを展開。